

第252回 教育研究評議会議事概要

- 1 日 時 令和6年11月22日（金）10時30分～10時48分
- 2 場 所 Zoom会議
- 3 出席者 牛木，川端，坂本，澤村，染矢，堀江，淺賀，阿部，佐藤（亮），宍戸，関，坪井，福島，細田，本田，サテイツシュ，柴田，藤巻，鈴木（敏），山田，佐藤（昇），松井，高橋，柳沼，吉田，溝口，武藤，大鳥，高澤，齋藤，井上，小野，鈴木（孝），山内，西海，中村，熊野，高木，番場，松尾，住吉，大峽，卜部，多部田，岡崎
（オブザーバー：岡監事，赤塚監事）
（欠席者：末吉，田巻，大内，加藤，上村，中野，小野寺，冨田）

4 議事概要の確認

第251回（6.10.25）の教育研究評議会議事概要が確認された。

5 報告事項

（1）令和7年度医学部医学科入学定員について

令和7年度医学部医学科入学定員について，資料1に基づき報告があった。

（主な意見及び質疑等）

・なし

議長から，10月25日及び本日開催された全学委員会の審議事項（下記（2）から（5）まで）について報告があり，委員会で承認された事項については，当該委員会の終了時に学長が承認している旨の説明があった。

（2）全学教員配置調整委員会（6.10.25）について

①令和7年度以降の教員人事ポイント制の暫定措置（案）について

令和7年度以降の教員人事ポイント制の暫定措置（案）について審議し，継続審議となった。

（3）大学教育委員会（6.11.22）について

①令和7年度授業科目の開設について

令和7年度授業科目の開設について審議し，承認された。

②令和7年度非常勤講師の任用について

令和7年度非常勤講師の任用について審議し，承認された。

（4）DX推進委員会（6.11.22）について

①令和7年度包括契約ソフトウェアの継続について

令和7年度包括契約ソフトウェアの継続について審議し，承認された。

(5) 大学改革・大学評価委員会 (6.11.22) について

- ①「第4期中期目標期間3年目終了時進捗評価(中期計画)実施要領」の制定について

「第4期中期目標期間3年目終了時進捗評価(中期計画)実施要領」の制定について審議し、承認された。

(6) 経営協議会 (第136回6.11.19) について

議長から、11月19日開催の第136回経営協議会について、次のとおり報告があった。

【審議事項】

- ①就業規則の一部改正について

就業規則の一部改正について審議し、承認された。

【報告事項】

- ①令和6年度収入支出決算の見通しについて

令和6年度収入支出決算の見通しについて報告された。

- ②第4期中期財務推計について

第4期中期財務推計について報告された。

- ③令和6年度資金運用状況(上半期分)について

令和6年度資金運用状況(上半期分)について報告された。

- ④令和5事業年度決算分析について

令和5事業年度決算分析について報告された。

- ⑤令和7年度医学部医学科の入学定員について

令和7年度医学部医学科の入学定員について報告された。

- ⑥令和5年度中期目標・中期計画等の進捗に関する自己点検・評価報告書の訂正について

令和5年度中期目標・中期計画等の進捗に関する自己点検・評価報告書の訂正について報告された。

【意見交換】

- ①地域創生の組織的な推進—内閣府「地域中核大学イノベーション創出環境強化事業(R6年度～)」の活用—

地域創生の組織的な推進—内閣府「地域中核大学イノベーション創出環境強化事業(R6年度～)」の活用—について意見交換を行った。

(主な意見及び質疑等)

・なし

(7) 学長選考・監察会議 (第97回6.11.19) について (未定稿)

鈴木学長選考・監察会議委員から、11月19日開催の第97回学長選考・監察会議について、次のとおり報告があった。

【審議事項】

- ①学長の業務執行状況の確認について

学長の業務執行状況の確認について審議し、原案のとおり承認された。

②国立大学法人新潟大学の学長に求められる人物像（資質・能力等）について

国立大学法人新潟大学の学長に求められる人物像（資質・能力等）について審議し，継続審議となった。

（主な意見及び質疑等）

・なし

6 その他

- 委員から，令和7年度以降の教員人事ポイント制の暫定措置（案）に関連して，厳しい財政状況の中で間接経費等の獲得が重要なことは理解したが，法人化以降，大学の裁量での運用範囲など財務構造の仕組みがわかりにくいこと，また，「知のゲートウェイ」として，今後，本学が新たな価値を生み出していくためにも，運営費交付金の確保に向けて，国に対して声をあげてほしい旨の意見があり，学長から，国立大学協会や各大学が，文部科学省，財務省，議員連盟等に対して積極的に要望しているので，各教員からも，自身の教育研究がいかに関社会に役立っているかアピールし，高等教育の必要性を積極的に発信してほしい旨の発言があった。

次回，教育研究評議会（第253回）は，令和6年12月20日（金）に開催